



坂東地域アグリ通信

今年もありがとうございました



平成30年12月20日
坂東地域農業改良普及センター 発行
Tel : 0297-34-2134 Fax : 0297-34-3291

第2回坂東地域農村女性講座を開催

12月7日（金），坂東普及センター主催で第2回坂東地域農村女性講座を開催しました。栄養管理士である糸澤由布子氏を講師に，農産物を活用した和菓子づくりの講座を行いました。

最初に講師から，和菓子づくりにおいては生地水分量調整が重要であることや，材料である上用粉と上新粉の違い等の和菓子づくりの基礎についての説明がありました。その後，バラの練切やうさぎ饅頭等4種類の和菓子づくりを実践しました。



受講生からは「和菓子づくりは今まで体験したことがなかったためとても勉強になった」，「簡単にできたものもあり，家でも作ってみたい」等とても好評であり，有意義な講座となりました。

普及センターでは今後も坂東地域農村女性講座において，農産加工や先進地研修等を実施し，女性農業者の資質向上や交流を図っていきます。



坂東地域アグリセミナー「農業機械及びGAP講座」を開催

12月3日（月），井関農機株式会社夢ある農業総合研究所において，坂東地域アグリセミナー「農業機械及びGAP講座」を開催しました。今回の講座は県西3地区の広域講座として開催し，新規就農者17名が参加しました。

GAP講座では井関農機株式会社のコンサルタントの方からGAPの基礎について講義をしていただきました。GAPは「Good Agricultural Practice：農業生産工程管理」を意味し，取り組むこ

とで食品安全・労働安全等につながるとのことでした。

農業機械講座では先端農業機械について講義していただき，□ボットトラクタやタマネギの収穫機等を見学しました。

受講生からは多くの質問や「普段見ることのない先端農業機械を見ることができて良かった」等の声があり，活発で有意義な講座となりました。

今後も普及センターではアグリセミナー等新規就農者の支援を行っていきます。



農業には若さがある！

今回は、坂東市の石塚 政次（いしつか まさし）さんをご紹介します。石塚さんは就農3年目でネギ、サニーレタス、グリーンカールを年間通して農協に出荷しています。また、坂東市岩井4Hクラブに所属し、活躍されています。

○どうして就農しようと思ったのですか？

もともと会社勤めでしたが辞めたことをきっかけに、友人のところで農業のお手伝いを始めました。そこで、農業のやりがいに気づき、もともと幼い頃に祖父が農業をしていたのを覚えていたこともあり、家の畑を活用して本格的に就農しました。



○就農してから感じることは何ですか？

農業は自然と共にあることもあって季節を感じやすいですが、充実した日々を過ごせているため、1年が早く感じます。

○今頑張っていることは何ですか？

両親は農業をしておらず、ゼロからのスタートであるため、普及センターや4Hクラブでの活動を通して栽培等についての勉強を頑張っています。県で開催している「いばらき農業アカデミー」等の研修に積極的に参加し、知識を身に付けています。

○農業の魅力は何ですか？

農業は育てることの楽しさを感じることができることが魅力だと思います。大事に育てれば良い野菜ができるので、体力的にきついことがあっても頑張ることができます。台風等の災害でネギが折れると心も折れますが、ネギと同じで立ち直って、また良い野菜を作ろうという気持ちになります。また、周りの先輩農家からの優しさを感じることができるとも魅力だと思います。

○これからの目標は何ですか？

自分のレベルをどんどん上げて、より良い野菜を作っていきたいです。そのためにも今は色々な知識を身に付けていきたいと思っています。

○最後に一言お願いします。

これからも家族が豊かに暮らせるよう、体を大事にしつつ、美味しい野菜を作るために頑張っていきます。

1月 土壌診断実施日のお知らせ



土づくり推進のため土壌診断を受け付けています。
個人等の農家の方が対象です。

1月10日（木）

1月24日（木） を予定しております。

- ・実施日は変更になる可能性があります。
- ・1回の診断では1人あたり5点以内の持ち込みでお願いします。
- ・乾燥した土をふるいにかけ、お早めにお持ちください。

編集後記

いよいよ2018年も終わりですね。4月に入庁してからすごく早かった気がします。そして、25日は平成最後のクリスマスですね。今年も寂しいクリスマスを過ごすことになりそうです（笑）。

（荘司）

